

<b>学校名</b>	三郷市立栄中学校
<b>所在地</b>	三郷市栄4-325
<b>電話</b>	048-952-1201

## 1 本校の概要

本校は『澁刺颯爽』を学校教育目標とし、「読書に親しみ、読書の幅を広げられる生徒の育成～一人一人が月に一冊の本と出会うように～」をテーマに読書活動を推進している。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・学校図書館等の環境整備の工夫



### (2) 実践の概要

#### 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

- ①朝読書（週4日・朝の15分間）
- ②図書室帰りの会（各クラス年間3日以上）
- ③各クラスに設置された学級文庫（月1回入れ替え）
- ④読書通帳の導入（読んだ本を記録・年度末に表彰）
- ⑤旅行的行事での読書活動（修学旅行・宿泊学習等）
- ⑥学校図書館の常時開館【昼休み（毎日）・長期休業中（夏季20日冬期3日）・放課後（週2日）】
- ⑦総合的な学習の時間での読書表現活動の取組

#### 学校図書館等の環境整備の工夫

- ・席数70、面積約260㎡の学習室と図書室の機能を持つ本校の学校図書館は『メディアセンター』と呼ばれる。

#### ○学校司書の活用

- ①図書館利用オリエンテーションを実施（4月）
- ②時節に合わせた環境整備と読書通信の発行（通年）
- ③イベント企画（おみくじ・スタンプラリー・POPで考えるフェア・ブックトーク等）
- ④新聞のスクラップ・掲示・保存処理等



#### ○図書委員会による取組

- ①おすすめの1冊紹介（掲示物・校内放送等通年）

- ②全校朝会での呼びかけ（毎月1回）
- ③読書通帳の管理（毎週）④毎日の貸出業務（当番制）
- ⑤委員会発信の企画（バザーでの本のリサイクルコーナー・読書クイズ・読書ビンゴ等）



#### ○全校での取組

- ①校内家読ゆうびんコンクール表彰と掲示（全員参加）
- ②写真PC部による本紹介コーナーの設置
- ③学校だよりと図書室に教員の薦める本を紹介・設置
- ④各学年フロア、職員室前等に特設ブース設置
- ⑤全校読書朝会（校長による読み聞かせ）
- ⑥授業で活用する際の予約システムの構築
- ⑦特色ある学校づくり「漢字博士になろう」の取組として、漢字検定用の練習問題を貸出
- ⑧生徒による近隣の幼稚園・保育園・小学校での読み聞かせ

#### ○図書ボランティアとの連携

- ①図書ボランティア会議（月1回）②ブッカーかけとグッズの作成（通年）③メディアセンターの管理補助、開館業務（長期休業中を含め通年）④研修会の開催（長期休業中）⑤生徒への読み聞かせ（年数回）

## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

- ・3年間で貸出し冊数を約3倍に増やすことができた。
- ・多彩な取組からメディアセンターで本を借りるシステムを構築している。読書活動の充実により生徒の読書に対する意欲が向上し、読書量の増加につながっている。

### (2) 課題

- ・読書量も必要だが読書の質について課題が残る。中学生という時期に読んで欲しい本を手取る活動を進めたい。

### (3) おわりに

- ・「日本一の読書のまち三郷」の一枚として全ての生徒が「私の一冊」を持てるよう、読書環境の充実を図り、読書活動の質を高めるため、工夫して取り組んでいきたい。